



2023年3月28日

各位

会社名 株式会社 サンクゼール
代表者名 代表取締役社長 久世 良太
(コード番号: 2937 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 管理本部 本部長 河原 誠一
(TEL. 026-219-3902)

新規事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、新規事業として「冷凍食品及び輸入食品を中心とした小売事業」を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社グループは、「愛と喜びのある食卓をいつまでも」をコーポレートスローガンとして掲げ、当社グループの商品を通じて、全世界に愛と喜びに満ちた食卓を増やすことを目指し、事業に取り組んでおります。当社は、これまで常温商品を中心とし、ワイン、ジャム、パスタソース等の洋の商品を取り扱う「サンクゼール」ブランド、及び「ザ・ジャパニーズ・グルメストア」をコンセプトに和食材を中心とした各地のこだわりの食材を取り扱う「久世福商店」ブランドを主力事業として展開してまいりましたところ、この度、これまで取り扱うことができていなかった冷凍食品及びアジア等の地域の食品を取り扱った新ブランド「MeKEL (メケル)」を立ち上げることにいたしました。

一般社団法人 日本冷凍食品協会が公表している国内消費量推移によると、2012年～2021年の過去10年間において、国内における冷凍食品の消費量は約113%増加しており、その背景には、冷凍技術の向上や国内の人口動態の変化に伴う「簡便・即食」のニーズが増えたこと等が考えられます。また、近年、アジア等の地域の料理に対するニーズが高まるなか、地方に住むお客様はこれらの料理にアクセスしにくい状況にあると考えております。

こうしたお客様のニーズにお応えし、当社の次なる事業の柱として、新ブランド「MeKEL (メケル)」を展開し、「愛と喜びのある食卓」の実現と更なる成長加速を目指してまいります。

2. 新規事業の概要

(1) ブランド名

MeKEL (メケル)

ブランド名の語源は、当社の本社があります長野県でも使われる「見つける」という意味の方言、「めつける」であります。

当社の創業者であります久世良三(現・代表取締役会長)が、幼少期に久世良三の父が経営し

ていた「久世商店」の食品工場内の麻袋が積まれていた倉庫の中で兄弟とかくれんぼをして遊んでいたというエピソードから、食品倉庫内で「見つける楽しさ」や「ワクワク感」を長野県から発信していく意味として方言を用い、「MeKEL（メケル）」というブランド名にいたしました。

(2) ロゴ



(3) 新規事業の内容

「MeKEL（メケル）」は、冷凍食品とアジア等の地域の食品を中心とする自社店舗を展開する小売事業です。郊外型のアウトレットを中心に展開している「サンクゼール」及び地方のショッピングモールを中心に展開している「久世福商店」と異なり、地方都市のロードサイドを中心に店舗展開を行います。

また、既存ブランドの「サンクゼール」及び「久世福商店」は、中高価格帯でありながらも日常使いとしてもギフトとしても利用できる、幅広い用途に利用可能なブランドです。これに対し、「MeKEL（メケル）」は、「サンクゼール」及び「久世福商店」と比べ低い価格帯であり、より日常使いにフォーカスしたブランドであります。

「MeKEL（メケル）」の主なターゲットは、増加傾向にある共働き世帯やシニア世帯のお客様を想定しております。

そのほか、主な特徴は以下のとおりです。

① 調理が簡便かつおいしい冷凍食品

共働き世帯のお客様は、仕事と家庭の時間を両立する中で、忙しくて料理をする時間がない、といったお悩みを抱えています。「MeKEL（メケル）」は、冷凍商品を数多く取り揃えることで調理が簡便かつおいしい食品を提供し、ご家庭のお悩みにお応えいたします。

② アジア等の地域の海外食品

近年、韓国、タイ、ベトナムといったアジア等の地域の料理に対するニーズが高まっております。しかし、地方に住むお客様は、これらの地域の本格的な料理を食べたいと思ったときに、都心に住むお客様と比べると、これらの料理を提供するレストランや食料品店の数が少なく、アクセスしにくい環境にあります。「MeKEL（メケル）」は、海外現地の協力者を通じた直輸入や、当社の強みである食のSPAのノウハウを活かしたオリジナルレシピでの商品開発を行うことで、アジア等の地域の本格的な料理を食べたいお客様のニーズにお応えいたします。

③ 既存ブランドのサプライヤーネットワークを活かした商品調達

当社は長野県に本社を構えておりますが、都心と比べ、地方には食の専門店が少なく、加工食品に関して選択肢が少ない傾向にあることを感じております。当社は、「サンクゼール」及び「久世福商店」等の既存ブランドを通して築いた日本全国 500 社を超えるサプライヤーネットワークを有しており、「MeKEL（メケル）」においても、このサプライヤーネットワークを活かし、魅力的な冷凍食品や加工食品の商品ラインナップを実現し、地方に住むお客様のニーズにお応えいたします。

当社は「MeKEL（メケル）」を通して、お客様の日常の食におけるお悩みを解決すると共に、地方においても本格的な食を発見できる喜びや、ワクワク感のある楽しいお買い物体験の提供により「愛と喜びのある食卓」を実現してまいります。

(4) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

ブランドロゴの作成、店舗デザイン・設計及び1号店となる直営店舗の出店費用等を合せて約120百万円の支出を予定しております。また、2号店以降の費用については、1号店の状況や外部環境の変化等に応じて増減が予測されますので、現時点においては未定です。

3. 日程

- (1) 取締役会決議日：2023年3月28日
- (2) 事業開始日：2023年8月～9月頃を予定

4. 今後の見通し

当期業績に与える影響は軽微であります。また、来期以降の業績に与える影響は、1号店の状況や外部環境の変化等に応じて増減が予測されますので、現時点においては未定ですが、中長期的には当社の業績向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以 上